

# 宮大通信



畠作園芸課程



果樹課程



畜産課程

第 54 号 令和7年3月25日

発行 青森県営農大学校興農会  
会長 小川 広徳  
青森県営農大学校後援会  
会長 秋田谷 和智  
青森県上北郡七戸町字大沢48-8  
TEL 0176-62-3111

## 令和6年度 卒業式

令和7年  
3月1日



感謝の言葉

3月1日、令和6年度卒業式を挙行し、畠作園芸課程24名、果樹課程13名、畜産課程4名、合計41名が営農大学校を卒業しました。

宮下知事をはじめ多くの来賓や保護者御臨席のもと、卒業証書及び学生表彰の各賞が授与され、松江校長から、「夢と希望を抱き続け、自ら描く未来に果敢に挑戦し本校で培った課題解決力、実践力を遺憾なく發揮し、本県農業、地域社会を発展させていく、大きな力となることを願っています」と式辞がありました。

在校生を代表して畠作園芸課程の葛西陽奈子さんから、先輩方への感謝とエールの言葉が送されました。卒業生を代表して畠作園芸課程の橋本祐将さんからは、学校での思い出や後輩への激励、そして親への感謝、就農への決意が力強く述べられました。

卒業生は、社会人としてそれぞれの道を歩みますが、本校で2年間学んだことや仲間との絆を大切に、大いに活躍することを期待しています。

## 各賞受賞者

- 知事賞** 橋本 祐将 (畠作園芸課程)  
**校長賞** 小保内 陽子 (畠作園芸課程)  
古川 詩月 (果樹課程)  
伊藤 旭飛 (畜産課程)  
**功労賞** 中嶋 栄朔 (果樹課程)  
**精勵賞** 米田 真輝 (畠作園芸課程)  
赤石 瑞太 (果樹課程)  
中川 愛美 (畜産課程)

### 全国農業大学校協議会長賞

伊藤 旭飛 (畜産課程)

### 東日本農業大学校等協議会長賞

菊地 遥圭 (畠作園芸課程)

原田 笑幸 (畠作園芸課程)

### 農業大学校同窓会全国連盟会長賞

菊池 純聖 (畠作園芸課程)

### 東日本農業大学校等同窓会連盟会長賞

川浪 莉玖 (畠作園芸課程)

### 青森県農業経営士会長賞

佐藤 諒之輔 (畠作園芸課程)

### 興農会長賞

伊藤 旭飛 (畜産課程)

原田 笑幸 (畠作園芸課程)

### 後援会長賞

池田 起琉 (畠作園芸課程)

豊川 碧生 (畠作園芸課程)

成田 百花 (果樹課程)

中川 愛美 (畜産課程)

# 校内プロジェクト発表会・意見発表会

令和6年  
12月24~25日

令和6年12月24～25日  
の2日間、プロジェクト発表会・意見発表会を開催しました。

2学年は自ら課題を設定し調査・

研究に取り組んだ1年間の学習の成果  
を図表や動画を使って発表していました。

1学年の代表学生は農業に対する熱い思い  
を意見にまとめ発表しました。



最優秀賞の伊藤旭飛さん（畜産）

## ○プロジェクト発表受賞者一覧○

区分	課程名	氏名	課題名
最優秀賞	畜産	伊藤 旭飛	繁殖用に保留する育成牛への調教方法の検討
優秀賞	果樹	中嶋 栄朔	りんご早生種、中生種の葉とらず栽培による省力化と日焼け対策の検討
	畑作園芸	橋本 祐将	中玉、ミニトマトの収量性・管理作業性の良い品種検討
努力賞	畑作園芸	原田 笑幸	米粉を使った「売れる加工品（米粉麺）」の試作と検討
	畑作園芸	菊地 遙圭	規格外品のピーマンを使った加工品の開発
	畑作園芸	小保内 陽子	農業所得向上を目指した顧客獲得につながる市場戦略と販売手法の検討

## ○意見発表受賞者一覧○

区分	課程名	氏名	課題名
最優秀賞	畑作園芸	沼山 愛礼	これが、私の叶えたい願望だ。
優秀賞	畑作園芸	葛西 陽奈子	地元地域の農業を引っ張っていく農業経営者になる！
努力賞	果樹	今 咲良	當大に入学して思ったことと将来の夢



受賞者の面々

# 東日本プロジェクト発表会・意見発表会

令和7年  
1月15~16日

東北町にある  
原燃テクノロジー  
センターで「東日本農  
業大学校等プロジェクト発  
表会・意見発会」を開催しました。

本校代表として5名の学生が出  
席し、果樹課程2年中嶋栄朔さんが優  
秀賞に輝き、プロジェクト発表では11年ぶ  
りに全国大会出場を決めました。

今年は、営農大学校が当番校であったため、  
発表しない学生も会場運営に参画し、青森県流  
のおもてなしで、他県との交流を深めました。



1年生も堂々と意見発表



盛り上がった交流会

# 全国プロジェクト発表会・意見発表会

令和7年

2月5~7日

国立オリン  
ピック記念青少年  
総合センター（東京都  
渋谷区）で開催された全国  
プロジェクト発表会に、東日本  
ブロック代表として果樹課程2年  
中嶋栄朔さんが参加し、優良賞を受賞し  
ました。

学校代表として参加した1年生にとっても刺  
激ある大会となりました。



大いに議論した  
分科会



本校の参加学生

# 研修旅行 ～兵庫・大阪 京都の旅～

令和7年  
2月17～21日

令和7年2月17～21日の5日間、2学年20名で兵庫・大阪・京都へ研修旅行に行ってきました。

青森空港から大阪伊丹空港へ飛行機で移動し、その後、兵庫県神戸市の道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク大沢」と神戸ハーバーランドを散策しました。

2日目は、たまねぎが特産の淡路島を巡り、道の駅「うずしおinうずまちテラス」に立ち寄った際には、たまねぎのオブジェも囲んで記念撮影をしました。

3日目は、自由行動の時間を設け、大阪や京都を各自で自主研修しました。

4日目は、大阪府四條畷市の「株式会社グリーンファーム」でサニーレタスやチンゲンサイ、トマトなどの砂栽培と、農福連携の取組について研修しました。

高校時代にコロナ禍のため修学旅行が中止となった学生が多く、修学旅行の定番とされる姫路城のほか、平等院や源氏物語ミュージアムを見学したり、宇治川観光通船に乗ったり、最終日にはカップヌードルミュージアムでオリジナルのカップヌードルを作りました。苦楽を共にした仲間と良い思い出をつくる機会になったようでした。

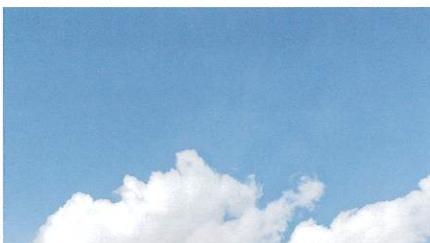
日本列島を今季最強クラスの寒波が1週間覆った時期に重なり、旅行期間中には淡路島でも雪が舞い、強風で寒い日が続きましたが、幸い体調不良者や事故などもなく、無事に終えることができました。



道の駅 うずしおinうずまちテラス



平等院



姫路城



宇治川  
観光通船



株式会社グリーンファーム  
(左上)たまねぎなどの栽培ハウス  
(右上)サニーレタス栽培ハウスで  
植え替え作業  
(左下)砂栽培を資料で詳しく研修



カップヌードルミュージアム  
(容器デザイン制作)

# オランダでの海外研修

令和6年  
10月7～13日

学生が自ら企画した提案型海外研修を支援する県の事業「あおもり農業グローバルチャレンジ」に、本校から5名（畑作園芸課程2年3名、1年2名）の学生が応募し、令和6年10月7～13日にオランダへ海外研修に行きました。

研修は、トマト農園のほか、野菜の大規模有機栽培農園やイチゴ観光農園、市場、スーパーマーケット、施設園芸栽培の研究施設等を訪問し、オランダ農業の生産から販売まで幅広く視察しました。

今回、海外に行くことが初めての学生もいましたが、それぞれが刺激を受けることのできた良い研修になったと思います。

トマト栽培や有機栽培に関するサステナブルでスマート化された園芸栽培の実践方法や生産から流通・販売までを学んだ経験によって、市場や経済の仕組みについて学生たちが少しでも考えを深め、将来に生かすきっかけになってもらえればと期待しています。



いちご観光農園「Kwekerij De Westlandse」



オーガニックスーパー「エコプラザ」



トマト農園「Prominent tomatoes」



大規模有機栽培農園「GAOS」



研究施設「World Horti Center」

## 〈令和6年度卒業生進路状況〉

(単位：人)

卒業者数	就農	就職					進学・研修	その他
		農業法人	農業関連企業	農協等	公務員	他産業		
41	6	4	17	3	1	3	1	6